

会 議 記 録

作成部局課名 真田地域自治センター 地域振興課

開催日	平成 20年 12月 18日(木)	開催時刻	19時 00分から 21時 00分
会議名	真田地域協議会（平成 20年度 第 9回）		
出席委員	清水会長・佐藤副会長・一本鎗委員・内海委員・荻原委員・桑田委員 小林委員・坂口委員・塩沢委員・鈴木委員・関委員・田中委員 中沢委員・花岡委員・前沢委員・宮下委員		
欠席委員	上原委員・下条委員・清水委員・横沢委員		
市側出席者	小市センター長・センター全課長 渡辺地域振興課長・塚田地域政策係長・武捨主査・宮島主査		
傍聴者	0名		
協 議 事 項 等			
1 開会(佐藤副会長)			
2 会長あいさつ(清水会長) 市内の地域協議会正副会長と市議会議員の懇談会の中で、各地域協議会の活動について発表を行いました。他の協議会の良い取り組みについては、当協議会も取り入れるべきと感じました。例えば、外部講師を招いて学習会をしているところがありました。この後のグループ協議で御検討いただくようお願いします。			
3 センター長あいさつ（小市センター長） 市の現況報告 ・定額給付金について ・通学費補助について ・効率的な水の供給について			
4 会議事項 (1) 延長窓口について（担当課：市民生活課） グループ発表 (会長)真田地域自治センターのみで行われている延長窓口については、前回のグループ協議の中で協議していますので、本日発表していただきます。第1グループからお願いします。 グループ1：もっと様子を見てから廃止した方がよいという意見。何でも上田市に合わせることに疑問を持っている。一方で、世の中で合理化が進められている時代に、不必要だとする意見もあった。 グループ2：延長窓口の廃止はやもう得ない。新図書館に自動交付機を設置したらどうか。 グループ3：現状からは、廃止がやむを得ないが、代替措置を検討してもらいたい。自動交付機を設置する等の対応ができないか。また、窓口職員の時間差勤務も一つの方法だ。弱者（地域格差）を救い上げることが行政サービスとすれば、それをするのが本庁でない地域自治センターの役割ではないか。 全体協議 (委員)グループ発表では、利用者数や経費の面では廃止はやむを得ないという意見であっ			

た。しかし、何かしらの代替措置をみんなが提起している。

(会長) 全体の意見としては、経費をかけないで、住民サービスの低下につながらない方法をもう一度検討してもらおうということでしょうか。各グループの意見を参考にして、地域自治センターに御検討いただくということによいでしょうか。

(全委員) 異議なし。

(2) 地域自治振興予算について (担当課: 地域振興課)

資料 ・平成 21 年度真田地域自治センター地域自治振興事業予算要求概要

【説明要旨】

平成 20 年度に創設された地域自治振興事業予算 (地域予算) のうち、上田市地域振興事業基金の持寄分基金を活用する事業として、以下の 2 事業を真田地域自治センターとして直接要求するという案です。なお、持寄分基金の活用については、あらかじめ地域協議会にご意見を聞くこととされていますのでよろしくお願ひします。

1 わがまち魅力アップ応援事業補助金 3800 千円 (地域振興課)

2 菅平高原スポーツランド 10 周年記念事業 2600 千円 (産業観光課)

【主な質疑・応答】

(委員) 記念事業は良いと思う。サニアパークの今後の運営については、利用者の立場に立った運営が大事である。

(委員) 第 3 種公認の陸上競技場という説明があったが、この第 3 種とは。

(産業観光課長) 第 1 種公認陸上競技場とは国立競技場クラスの施設になります。サニアパーク陸上競技場は、全天候型の陸上競技場としては東信で唯一でありますので、第 3 種といえどもグレードの高い公認陸上競技場とご理解いただければと思います。

(委員) サニアパークはどれぐらい人が利用しているのか。

(産業観光課長) 昨年の数字で申し訳ないのですが、グラウンドの利用は 469 回、陸上競技場は利用者数で 22832 人、マレットゴルフ場の利用者数は 2176 人です。

各種競技で多くの選手がサニアパークを利用していることに加え、野口みずき選手をはじめ、多くのオリンピック選手等が来場していることなど、サニアパークは菅平に大きな経済効果をもたらしていることを御理解願ひします。

(会長) 2 つの事業について他にご意見がなければ、これで進めていただくこととします。

(4) その他

駐輪場の整備 (荒井バス停付近) について (建設課)

資料 平面図

【説明要旨】

バス利用者や関係自治会からの要望にお応えして、荒井バス停付近に駐輪場を上電バス (株) が設置することになりました。バス利用者を増加させ、地域の公共交通を維持していくという観点で PR させていただきました。

グループ協議について

(会長) 7 月から行ってきましたグループ協議の内容を次回の発表していただきますので、本日はその準備をお願いします。それに基づき、今後全体で協議すべきことを議論し

たいと思います。また、今後のグループ協議の進め方についても協議願います。さらに、冒頭申し上げた、外部講師を招いた学習会についてもご意見をいただきたいと思います。

5 その他

- ・ 次回の開催について(事務局)

6 閉会

(副会長) 本日の協議会(全体会)は、これで閉めます。

なお、グループ協議の終了(解散)は、午後9時を目処にグループ毎にお願いします。

それでは、各会場に移動していただき、グループ協議をお願いします。